

東日本大震災 消防署所の活動及び被害状況に係る調査票  
 (死者・行方不明者が発生した太平洋に面した消防本部を対象)

調査日：平成 23 年 4 月 20 日

消防本部名	塩釜地区消防事務組合消防本部	構成職員数	226 名(H21 版消防年報より)
構成市町村	塩釜市、多賀城市、松島町、七ヶ浜町、利府町	構成署所数	5 消防署 1 出張所
調査庁舎名	多賀城消防署	庁舎職員数	37 名(H21 版消防年報より)

調査対象の消防署所位置



○庁舎全景

庁舎の全景写真(1)



庁舎全景 特に被害は見られない

庁舎の写真(2)



車庫内の消防車両

庁舎の写真(3)



消防署背面 周辺の地盤沈下は多少

庁舎の写真(4)



消防署駐車場 地盤沈下の補修跡も見られる

署内の様子(1)



待機中の署員

署内の様子(2)



活動記録盤

○庁舎周辺の様子

庁舎周辺の写真(1)



署周辺道路 (1) 仙台方向を望む

庁舎周辺の写真(2)



署周辺道路 (2) 塩釜方向を望む

庁舎周辺の写真(3)



望楼より市街地を見る。遠方は仙台方面

庁舎周辺の写真(4)



望楼より市街地を見る (2)

その他、特筆すべき事項

被災車両、工作車 1、広報車 1。職員 11 名ずつ 2 交替、ポンプ車 1、化学車 1、救助工作車 1、救急車 1 で運用。非常電源は署内需要 100 パーセント供給、6 時間維持可能。車両は提携のガソリンスタンドのほか、自衛隊からも給油を受けた。

以上